

損益状況<連結>

(単位:億円)

	29年3月期	前 期 比	28年3月期
経常収益	1,874	△51	1,925
連結粗利益	1,368	△142	1,510
資金利益	1,145	△57	1,202
役務取引等利益	240	△17	257
特定取引利益	3	+0	2
その他業務利益	△20	△68	47
営業経費	1,014	+5	1,008
不良債権処理額	△4	△47	43
株式等損益	30	+36	△5
経常利益	394	△69	464
親会社株主に帰属する当期純利益	281	△6	288
自己資本比率	9.43%	△0.87%	10.30%

29年3月期の連結業績につきましては、経常収益は前期比51億円減少の1,874億円となりました。

連結粗利益は、資金利益とその他業務利益が減少したことにより、前期比142億円減少の1,368億円となりました。

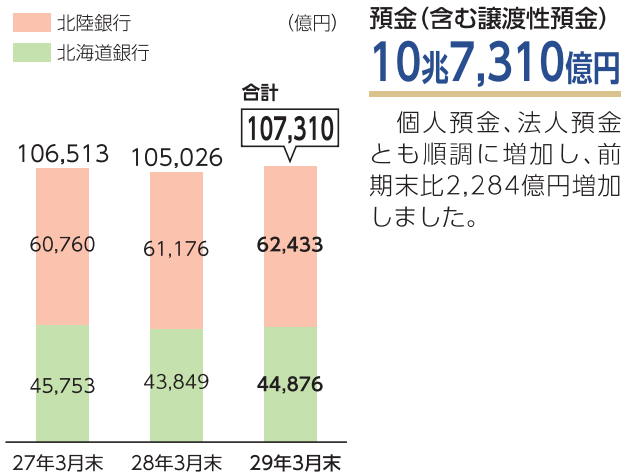
経常利益は、不良債権処理額の減少および株式等損益の増加により一部をカバーし、前期比69億円減少の394億円となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、法人税等の減少により、ほぼ前期並の281億円となりました。

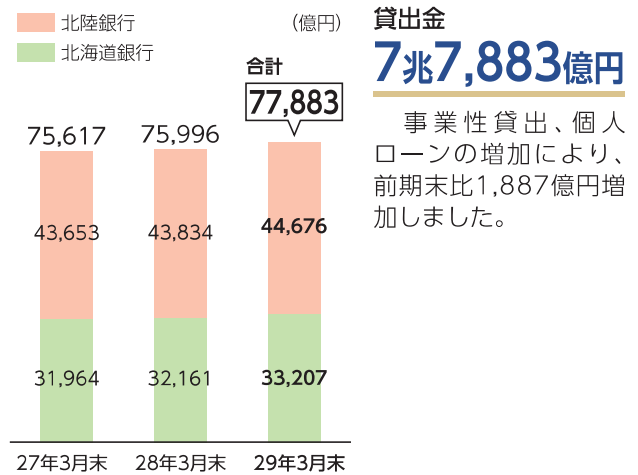
連結自己資本比率は、9.43%となりました。

29年3月期の配当につきましては、普通株式は期末一括で1株当たり44円、第1回第5種優先株式は中間・期末とも所定の1株当たり7円50銭(年間15円)とさせていただきます。

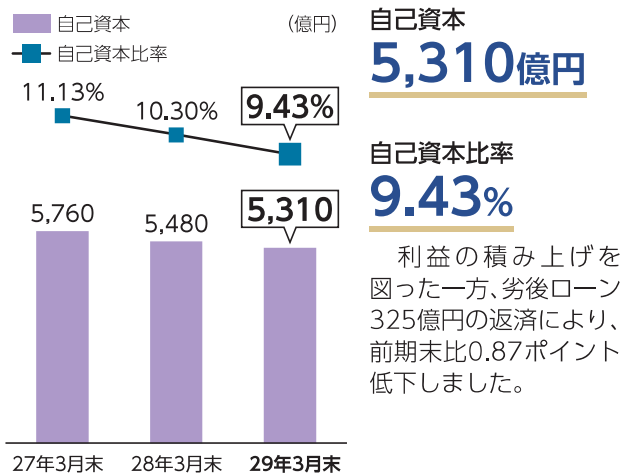
預金(含む譲渡性預金)<2行合算>



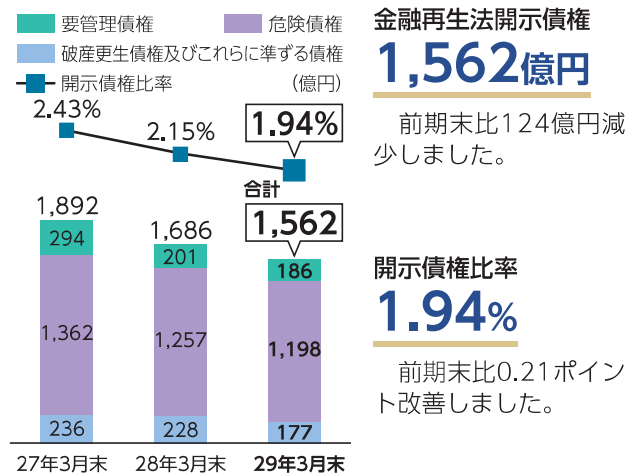
貸出金<2行合算>



自己資本比率<連結>



金融再生法開示債権<2行合算>

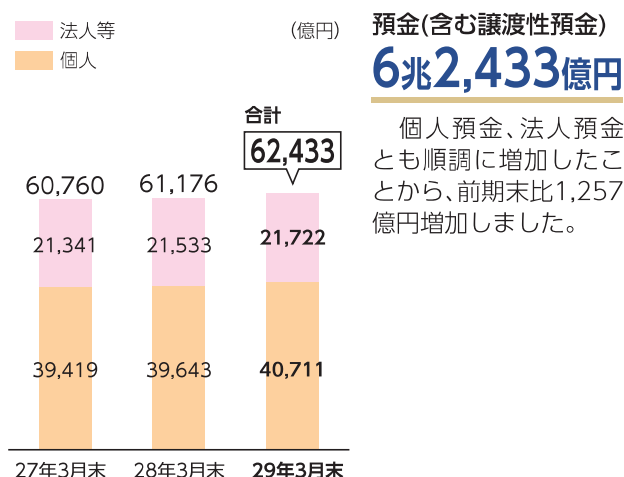


損益状況

(単位:億円)

	29年3月期	前期比	28年3月期
経常収益	929	△3	933
コア業務粗利益	729	△23	753
資金利益	628	△6	634
役務取引等利益	90	△15	106
特定取引利益	0	△0	1
その他業務利益	10	△0	10
経費	482	△4	486
コア業務純益	247	△19	266
業務純益*	214	△56	271
与信費用	△6	+4	△11
株式等損益	35	+35	△0
経常利益	248	△19	267
当期純利益	187	+22	165
自己資本比率	8.74%	△1.04%	9.78%
※一般貸倒引当金繰入前			
連結経常収益	931	△4	935
連結経常利益	248	△19	267
親会社株主に帰属する当期純利益	187	+22	165

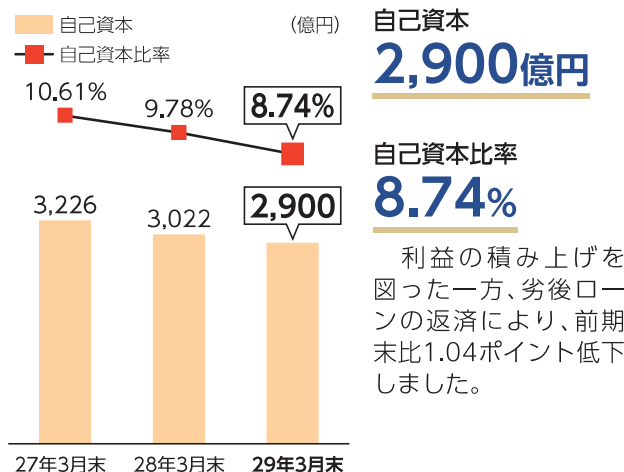
預金(含む譲渡性預金)



預金(含む譲渡性預金)
6兆2,433億円

個人預金、法人預金とも順調に増加したことから、前期末比1,257億円増加しました。

自己資本比率



自己資本
2,900億円

自己資本比率
8.74%

利益の積み上げを図った一方、劣後ローンの返済により、前期末比1.04ポイント低下しました。

コア業務粗利益は、貸出金利息および役務取引等利益の減少を有価証券利息配当金の増加で一部カバーし、前期比23億円減少の729億円となりました。

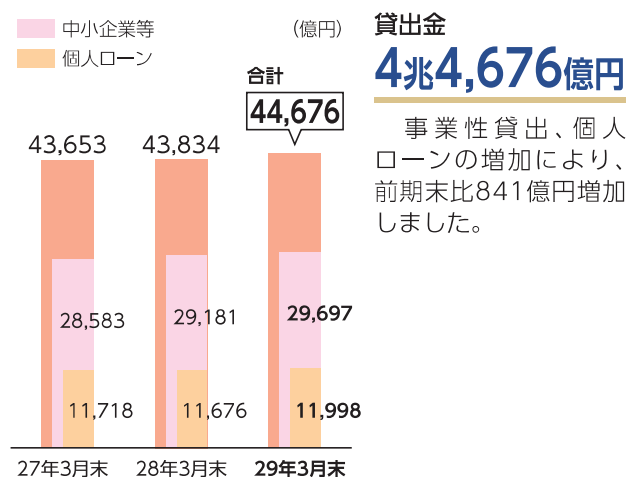
コア業務純益は、物件費等の経費の減少により、前期比19億円減少の247億円となりました。

経常利益は、国債等債券損益の減少を株式等損益の増加でカバーし、前期比19億円減少の248億円となりました。

当期純利益は、前期比22億円増加の187億円となりました。

連結経常収益は前期比4億円減少の931億円、連結経常利益は前期比19億円減少の248億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比22億円増加の187億円となりました。

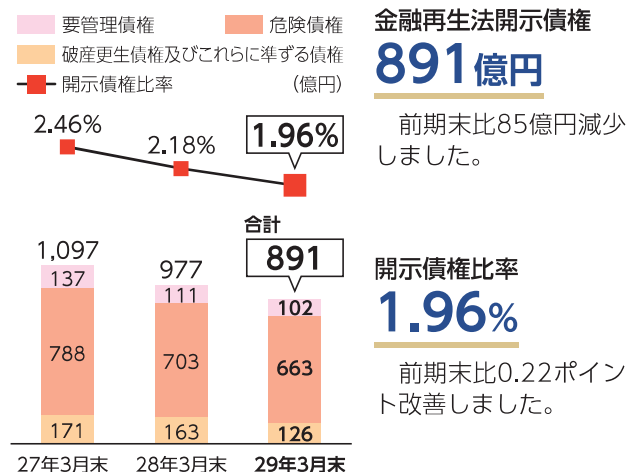
貸出金



貸出金
4兆4,676億円

事業性貸出、個人ローンの増加により、前期末比841億円増加しました。

金融再生法開示債権



金融再生法開示債権
891億円

前期末比85億円減少しました。

開示債権比率
1.96%

前期末比0.22ポイント改善しました。

損益状況

(単位:億円)

	29年3月期	前期比	28年3月期
経常収益	789	△65	855
コア業務粗利益	608	△68	676
資金利益	533	△41	574
役員取引等利益	87	△5	93
その他業務利益	△13	△21	7
経費	415	△6	422
コア業務純益	192	△61	253
業務純益*	177	△80	257
与信費用	△0	△48	48
株式等損益	△4	+1	△5
経常利益	153	△46	200
当期純利益	109	△24	134
自己資本比率	9.34%	△0.89%	10.23%

* 一般貸倒引当金繰入前

連結経常収益	808	△67	875
連結経常利益	162	△40	203
親会社株主に帰属する当期純利益	113	△20	133

コア業務粗利益は、貸出金利息および有価証券利息配当金の減少により、前期比68億円減少の608億円となりました。

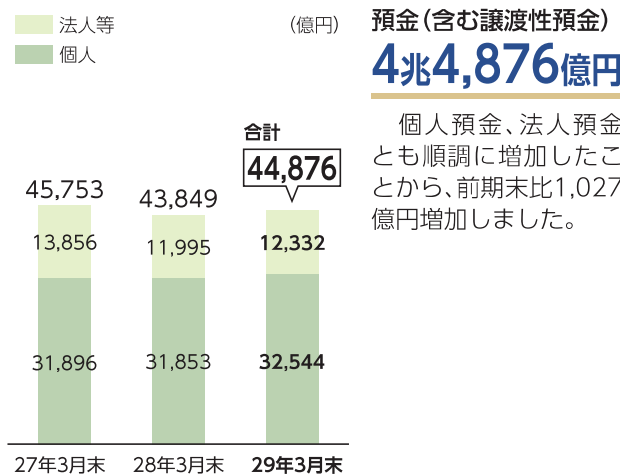
コア業務純益は、物件費等の経費の減少により、前期比61億円減少の192億円となりました。

経常利益は、与信費用の減少により、前期比46億円減少の153億円となりました。

当期純利益は、前期比24億円減少の109億円となりました。

連結経常収益は前期比67億円減少の808億円、連結経常利益は前期比40億円減少の162億円、親会社株主に帰属する当期純利益は前期比20億円減少の113億円となりました。

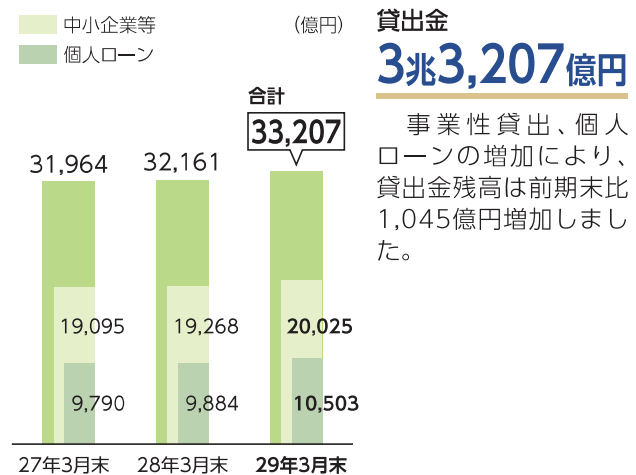
預金(含む譲渡性預金)



預金(含む譲渡性預金)
4兆4,876億円

個人預金、法人預金とも順調に増加したことから、前期末比1,027億円増加しました。

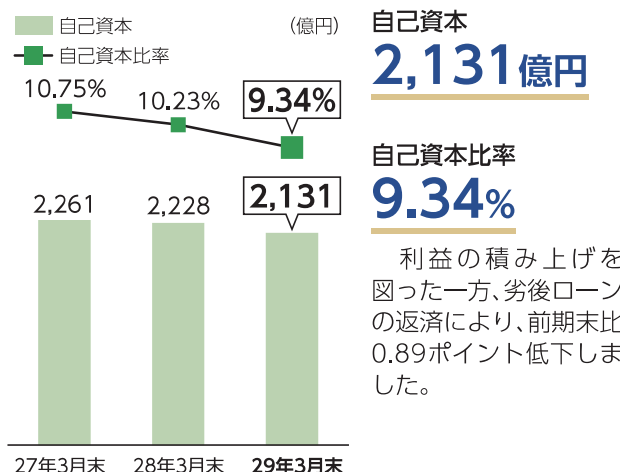
貸出金



貸出金
3兆3,207億円

事業性貸出、個人ローンの増加により、貸出金残高は前期末比1,045億円増加しました。

自己資本比率

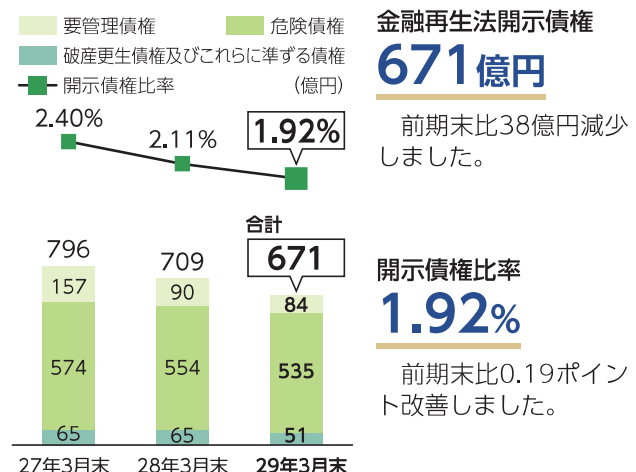


自己資本
2,131億円

自己資本比率
9.34%

利益の積み上げを図った一方、劣後ローンの返済により、前期末比0.89ポイント低下しました。

金融再生法開示債権



金融再生法開示債権
671億円

前期末比38億円減少しました。

開示債権比率
1.92%

前期末比0.19ポイント改善しました。